



Audi
Team SHOW APEX

2026年7月30日
Audi Team SHOW APEX

ENEOS スーパー耐久シリーズ 2026 Empowered by BRIDGESTONE

第5戦 スーパー耐久レース in オートポリス レースレポート

予選：2026年7月25日（土） Dry

決勝：2026年7月26日（日） Dry



Audi Team SHOW APEXは、ENEOS スーパー耐久シリーズ 2026 Empowered by BRIDGESTONE (以下:スーパー耐久シリーズ)第5戦 スーパー耐久レースinオートポリスに参戦致しました。

◆予 選

今年も茹だるような暑さのオートポリスラウンド。どのチームも暑さと闘いながらの予選決勝を迎える。

Aドライバー西村選手 路面温度が熱すぎると判断し早めのアタックを仕掛けクラス2番手で予選を終えた。

Bドライバー宮園選手 路温を考慮し早めのアタックを試みたがクラス3番手でのタイム。合算ではクラス2位で終えた。

Cドライバー加賀美選手 決勝ラップを想定した走りで混んでションをチェック。基準タイムをクリアして予選を終え



た。

Dドライバー谷口選手 初のTCRマシンでの予選となったが危なげない走りで基準タイムをクリアし予選を終えた。

◆決 勝

予選日同様、茹だる暑さのオートポリス。多くのイベントも開催され賑わいを見せている。Audi Team SHOW APEXとしても本大会は昨年暑さによるトラブルで悔しい思いをしていた。本大会も熱によるトラブルを防ぎ生き残りをかけたレースとなる。エヴァRT初号機 モンスターRS3LMSのスタートドライバーは宮園選手が務める。定刻となりフォーメーションラップが開始されクリーンにスタートされた。スタート数週でポジションを1つ下げるが宮園選手は焦らずマシンを労る走りで周回を重ねる。約100分を超えるスティントで谷口選手とドライバーチェンジ。谷口選手は走行マイルが少ない中で挑んだ決勝レースとなったが危なげない走りで周回を重ねる。しかし予測していたトラブルが発生。だが慌てず復帰し40分のスティントを終え加賀美選手へと交代のためピットイン。レースも半分を過ぎる頃、同一クラスでもトラブルが続出しクラス2番手にポジションをアップ。過酷な環境中、加賀美選手もマシンのトラブルを防ぐ走りで周回を重ね約80分の走行を終え最終ドライバーである西村選手とドライバーチェンジした。クラス2番手をキープした状態で西村選手もマシンを労りながら残りの周回を重ねクラス2位でチェッカーを受けた。

レース公式予選リザルト (A,Bドライバー合算タイム) ST-TCRクラス4台出走
エヴァRT初号機 モンスターRS3 LMS クラス 2位 4'00.342

レース公式決勝リザルト ST-TCR クラス4台出走
エヴァRT初号機 モンスターRS3 LMS (137LAP) 2位 5:00'32.827



チーム代表 田ヶ原 章蔵

真夏の7月2連戦を無事に表彰台&完走出来た事がまずホッとしております！！

サーキット入りしてからの、エンジニア&メカチームの頑張りが本当に感謝で、レースではドライバー陣もきちんとルールを守ってくれ、本当にチーム一丸で乗り越えた結果でしたので本当に、みんなが良くやった！！と褒めてあげたいと思います。これも一重に、サポート頂いておられる全てのAudi Team SHOW APEX関係者様には感謝で一杯です！！少しインターバルがあきますが、10月岡山は今年開幕から勝てそうで勝てないレースが続いているので勝ちにこだわり、万全で参戦しますので、是非に皆さん引き続きの熱い熱い応援を宜しくお願い申し上げます！！

チーム監督 澤田 栄宏

毎年のことですが夏の暑さに苦しめられたレースウィークでした。チーム一丸となり我慢の走りでノーペナルティでドライバー、メカニック陣ともに奮闘してくれましたのでクラス2位チェッカーを受けれました。非常に暑い中チーム関係者様、スポンサー様をはじめ多くの方にご来場いただき感謝申し上げます。シリーズも残り2戦となりましたが引き続き応援宜しくお願いします。

Aドライバー 西村 元希

前戦・菅生大会では、ようやく完走を果たし、2位表彰台を獲得することができました。その勢いのまま、今回は優勝を目標にチーム一丸となって準備を進めてきました。しかし、オートポリスでは暑さの影響もあり、過去2年連続でリタイアという悔しい結果が続いていたため、今回も決して簡単なレースではありませんでした。

それでも、ドライバー全員が無理をせず、マシンをいたわりながら丁寧なレース運びをしてくれたおかげで、スタートスティントを担当した私も安心してバトンを繋ぐことができ、チーム全員が無事にチェッカーを受けることができました。結果は2位表彰台。優勝にはあと一歩届きませんでしたが、チームとして今できることはすべてやり切れたと思います。この結果を自信に、次戦ではさらに上を目指して頑張ります。そして今回は、猛暑の中にもかかわらず、多くの皆さまがサーキットまで応援に駆けつけてくださいました。本当にありがとうございました。皆さまの応援が、チームにとって大きな力になっています。いつも温かいご声援、本当に感謝しています。

Bドライバー 宮園 拓真

初めてBドライバーを担当させていただきましたが、まずまず予選をまとめられた反面、コンマ数秒失った部分もありましたので、次戦ではしっかり決め切れるように励みます。

レースでは最初のスティントを担当させていただきましたが、1時間40分の長丁場の中で、車を労わりながら安定したペースを刻み、バトンを繋ぐことができました。今後に繋がる経験を重ねることができ、次戦の岡山ラウンドでは優勝を目指して頑張っていきます。

Cドライバー 加賀美 綾亮

木曜日の走行から複数のトラブルが続きましたが、メカさん達の頑張りのおかげで、決勝までにはほとんどのトラブルが解消されました。ただ決勝は猛暑の中、5時間の長丁場なので、ミッションや足回りに負荷をかけないように、マシンを労わりながらの走行を心掛けました。また担当した3スティント目の時間帯は、コース上のタイヤカスやデブリも多くなってきていたので、ここにも注意しながら約1時間半のスティントをミスなく走り切ることができました。全員の頑張りで得られた今回の2位は、今までで一番価値のある2位になったと思います。次こそは優勝を目指して頑張りますので、引き続き応援よろしくお願いします！

Dドライバー 谷口 亮

普段はマツ耐をメインに様々なレースに参加していますが、初めてスーパー耐久に参加させて頂きました。

ホームコースであるオートポリスで事前にTCRクラスのスピード感、FF車、スリックタイヤ対応等、対策出来る走り込みを行なってレースに臨みました。とはいえ初めて乗る車両ですのでとても緊張しました。

木曜日と金曜日に練習走行させて頂き、土曜日の公式予選では余裕を持ったタイムで決勝を走る事が出来るようになりほっとしました。

決勝では猛暑日のなかでトラブルなく何とか走りきる事が出来て、素晴らしい充実した時間でした。

このような機会を与えていただき、お世話になりましたチーム関係者の皆様並びに関係各位へ心より感謝しています。

この貴重な経験を活かして、今後のレース活動に取り組んでまいります。

<本件に関する問い合わせ先> Audi Team SHOW APEX E-mail : sawada@showapex.com 担当：澤田